目　次

第一章　現代軍事費の特徴……1
軍事と経済との関連とずれ　軍事費の国際的連関　軍事費の目的＝戦略　軍事費と軍事技術　軍事費と独占

第二章　アメリカの軍事費……19
I　軍事費の大きさと内容……19
軍事費の高原水準　広い国防概念と国防費　国防省の財貨購入と〝自由企業制〟　研究開発費と学問の自由　軍事・経済援助と海外情報活動　戦略物資貯蔵、民間防衛など

Ⅱ　軍事費と軍需産業……37
軍需産業の戦略　一九六五―七〇年の脅威と防衛　アメリカ経済の軍事的体質　軍需調達からみた軍事技術の発展　軍事技術競争と戦略論争　マクナマラ長官の国防予算改革
Ⅲ　軍事費の国民経済的影響……59
戦争の〝経済的効用〟　軍事費と雇用　軍事費の負担と租税問題　財政収支の赤字と公債　国際収支の赤字とドルの不安
第三章　各国の軍事費と軍事援助……77
Ⅰ　軍事費の国際比較……77
戦前の〝強国〟と軍事費　戦後の〝五大強国〟の軍事費

旧植民地帝国の軍事費　軍事費の比率の高い国々

Ⅱ　軍事援助とドル防衛……95

軍事援助の諸形態　後進・従属国への軍事・経済援助
各国別の軍事援助とその推移　軍事援助と資本輸出　ドル防衛と国際的独占体

Ⅲ　戦争・金（きん）・インフレーション……117

金戦争（ゴールド・ウオー）と冷戦（コールド・ウオー）　戦争と〝重金主義〟　戦後の通貨不安とインフレ

第四章　戦後日本の軍事費……133

Ⅰ　終戦処理費から防衛庁費まで……133

日米軍事費のからみあい　終戦処理費という名の占領費
軍事費の不当経理　軍事費と軍事力の増強

Ⅱ　戦後軍需産業の発展……157
特需経済と特需産業　特需産業からの脱皮と兵器国産化の動き　兵器国産の前進と圧力団体の動き　ドル防衛と日本の軍需生産
Ⅲ　日本経済の〝軍事化〟の徴候……179
日本経済〝軍事化〟の意義について　経済計画と防衛計画との関連とずれ　日本経済の〝軍事化〟と財政政策